

阿久根中学校の現況等について

阿久根市教育委員会

1 生徒数、学級数（令和 6 年 4 月 8 日現在）

		1 年	2 年	3 年		学級数合計	生徒数小計	生徒数合計
通常学級	生徒数	69	88	82			A 239	267 (A+B+C)
	学級数	2	3	3		8		
特別支援学級	知的学級 生徒数（別掲）	8	4	2		2	B 14	
	情緒学級 生徒数（別掲）	5	5	3		2	C 14	
	難聴学級 生徒数（別掲）	1	0	0		1		

(1) 学級数、生徒数

ア 通常学級 8 学級、239 人（1 学級当たりの生徒数≒ 30 人）

イ 特別支援学級 5 学級、28 人（知的学級 2 学級、情緒学級 2 学級、難聴学級 1 学級）

※ 阿久根市自立支援教室の設置（令和 5 年度設置）

○ 市内全中学校の生徒の希望者について、通級を可としている。

○ 学習指導支援員（教員免許状保有者）を配置し、1 人 1 人の生徒の状況等に応じた、きめ細かな指導・支援を行うことができるようにしている。

(2) 教職員数 27 人（校長 1、教頭 1、教諭 21、講師 2、養護助教諭 1、事務職員 1）

教諭（21 人）については、教科担任以外に、指導法改善教員、児童生徒支援加配教員が配置されている。

ア 指導法改善教員（1 人）、児童生徒支援加配教員（1 人） → 原則として、学級数の多い中学校に配置される。

○ 数学科・英語科については、指導法改善教員として一つの授業に、教科担任と指導法改善教員の 2 人が入って授業を実施するなど、生徒一人一人に状況等に応じた指導・支援を行っている。

○ 児童生徒支援加配教員として、生徒指導において特にいじめや不登校生徒への対応として、きめ細やかな指導が行えるように警察・児童相談所・SSW・SC 等と連携を図りながら指導に当たっている。

イ 通級指導教員（1 人）

○ 令和 4 年度から、LD・ADHD を対象にした通級教室を開設した。

令和 6 年度は、阿久根中 2 名と三笠中 1 名の 3 名が通級している。

(3) 研究面

ア 令和 6 年度は「学習者主体の授業」実現プロジェクトの実践校区として、小中が連携し、各実践を基盤とした校内研修及び教育活動を推進している。

（研究内容）同僚性・協働性を生かした教育活動の展開

～ 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業づくり ～

イ 鹿児島県租税教育推進校として、生徒会活動や社会科の授業を中心に、学校全体で租税教育を推進している。

（委嘱期間）令和 5 年度～令和 6 年度

(4) 特色ある教育活動

ア ボランティア活動（あいさつ運動や清掃活動などの主体的な生徒会活動）

イ 体育大会の応援団演舞及び文化祭での全校一斉での展示活動

ウ 歌声響く学校（校内合唱コンクール）

(5) その他

ア 部活動

(7) 運動部 男女バスケット・男女テニス・男女陸上・女子バレー・サッカー・剣道・柔道
弓道・野球

※ 昨年度、陸上女子全国大会出場、男子バスケ・女子テニスが出水地区優勝、男子テニス 3 位で県大会へ出場

(4) 文化部 吹奏楽・美術

※ 昨年度、吹奏楽コンクール銀賞

イ 駐車場

・ 教職員、保護者用として約 600 m²程度の砂利の駐車場が、市道を隔てて隣接